<u>レジメン番号</u>: NSC-195

対象疾患	レジメン名称	コース期間総コース数		適応	催吐リスク	根拠
非小細胞肺がん	Nivolumab+ Ipilimumab+ CBDCA+PTX	下記参照	規定なし	■ 進行/再発 □ 術後補助化学療法 □ 術前補助化学療法 □ 放射線併用化学療法 □ その他	白	ChecMate 9LA N Engl J Med.2019:381:2020-31

	薬品名	投与量	投与 経路	投与 時間	Day																
					1		8			15			22			29			36	2	43
	オプジーボは3週ごと、ヤーボイは6週ごとの投与を繰り返す																				
1	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	<b>1</b>								1								1
2	オプジーボ	360mg/body	点滴静注	30分	1								1.1							.1	1
	生理食塩液	100mL											•								•
3	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	<b>1</b>																1
4	ヤーボイ	1mg/kg	点滴静注	30分	1																1
	生理食塩液	50mL			<b>                                     </b>															'	•
6	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	1								1								1
	CBDCA+PEMは2コースで終了																				
6	アロカリス	235mg	点滴静注	30分																	
	パロノセトロン	0.75mg																			
Ø	デキサート	19.8mg	点滴静注	30分	1																
	ファモチジン	20mg											↓								
	ポララミン	20mg																			
	生理食塩液	50mL			1								1								
10	カルボプラチン	AUC6	点滴静注	60分	1																
	5%ブドウ糖液	250mL			•								•								
11	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	1								1								

## <注意事項/備考>

- ✓ 間質性肺炎:初期症状は息切れ、発熱、咳嗽(空咳)など、胸部X線検査やSpO2モニタリングなどで定期的なモニタリングを
- ✓ 血糖上昇:□喝、多飲、多尿、倦怠感などの症状に注意、来院時には血糖値の測定を
- ✓ 大腸炎・下痢:持続する腹痛、嘔吐、下痢、血便など
- ✓ 甲状腺機能障害:投与中は定期的にTSH、FT3、FT4などの検査を

✓ Nivo、lpi: 0.2または0.22μmのインラインフィルターを用いて投与